

交渉結果報告書

市長公室 人事課

交渉内容 総合的見直し等について
交渉日時 平成28年2月15日(月) 15時00分～17時00分
交渉場所 8階 大会議室
交渉出席者 当局側 宇野副市長 中上市長公室長 星川副部長 波戸瀬課長
岡部副課長 西川人事研修係長 雲丹亀給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計11人

概要	
組合の主張	① 総合的見直しについては、当局は踏み込んだ検討をしていると受け止めている。退職手当の調整額は一つの手法であるが、本来は地域手当をどうするのが、検討する課題である。国を上回るのは課題が多いが、宇治市が必ず6%でなければならないというわけではない。そこを踏み込む姿勢を次の交渉に向けて改めて検討してほしい。大幅な減額をどれだけ圧縮できるのか。ただ、なんらかの措置を取ったとしても5級の高位層は大きな減額である。また、給料表5級が117号で頭打ちになっていることが課題である。
当局の主張	① ラスパイレス指数が高い中で、地域手当の水準が国を上回ることができるかは、非常に困難であると思う。ただ、指摘事項については、検討したい。